

平成 20 年度

高齢社会をアクティブに生きよう

# エイジレス・ライフの 実践者を募集します

内閣府では、年齢にとらわれず自由に生き生きとした生活を送っている高齢者や、地域活動を積極的に行っている高齢者の団体などを公募し、「エイジレス・ライフ実践者」「社会参加活動事例」として毎年広く紹介しています。

平成 20 年度も次の通り募集が行われますので、ぜひ応募ください。

## 募集する活動事例

### ◆エイジレス・ライフ実践者

- ・これまで培った知識や経験を社会に還元する高齢者
- ・自らの修練や努力により、優れた気力・体力を維持して活躍する高齢者
- ・地域社会の中で、リーダー・コーディネーターとして活動する高齢者 など

### ◆社会参加活動団体

- ・文化芸術、教育、福祉・保健、スポーツなどの活動を行う高齢者の団体
- ・生産・就業（起業）、地域活動、地域行事などを行う高齢者の団体 など

応募期限 3月21日（金）

### 応募方法

市役所駅南庁舎高齢社会課、各総合支所福祉保健課および市役所本庁舎 1 階総合案内所にある応募用紙に必要事項を記載のうえ、下記問い合わせ先に持参または郵送ください。

## 問い合わせ先

市役所駅南庁舎高齢社会課 ☎ (0857) 20-3453 / 各総合支所福祉保健課 (16 ページ参照)

## 平成 19 年度のエイジレス・ライフ実践者を紹介します

### エイジレス・ライフ実践者

たなかあきお  
田中昭雄 さん  
(74 歳・田園町三丁目)



#### ■活動内容

学生時代から始めた音楽、美術、陸上競技に、今でも第一線で取り組んでいます。鳥取市交響楽団でヴァイオリニストとして活動するとともに、絵画の分野では国内外の美術展で多数の受賞歴を誇り、個展もたびたび開催しています。また、マスターズ陸上では大会新記録を樹立しました。最近では俳句に興味を持ち、俳誌に投句・掲載。鳥取市出身の俳人・尾崎放哉の研究も進めています。

#### ■田中さんの声

音楽、美術、陸上競技など、各サークルの仲間に支えられ、先輩方の激励を受けながら、永年活動を続けてこられて感謝しています。青年時代から「こうしたい」「あなりたい」という夢や希望、あこがれを持ち、根気強く努力してこれたことを幸運と思っています。

### エイジレス・ライフ実践者

おざき しげる  
尾崎 繁 さん  
(75 歳・田園町三丁目)



#### ■活動内容

大学教授を退官後、育児サークルの母子に農作業を体験させるボランティア組織や、地域の文化・行事を掘り起こす「ふるさと塾」のリーダーとして活躍しています。また、日本酒愛飲者に呼びかけ、「杉の雫・吟醸会」の会長（現在は顧問）として、酒米栽培や醸造用水資源確保のために山林を守るキャンペーンを展開し、植林活動などを行っています。

#### ■尾崎さんの声

垣根をつくらずに何でも気楽に引き受けてきた結果、このような「実践者」に選ばれ、正直びっくりしています。これからは、自分がやってきた活動の様子や思いを若い人たちに伝え、良い意味でのエイジレス・ライフにチャレンジしていただけるよう協力していきたいと思っています。

### 社会参加活動団体

こまどりかい  
駒鳥会 代表  
やまもとちえこ  
山本千恵子 さん  
(67 歳)



#### ■活動内容

鳥取の人、自然、行事を和紙人形で立体的に再現する駒鳥会は、山本さんの和紙人形教室が発展して結成されました。これまでに自治体などから依頼されたイベント用のジオラマ制作は 30 回を超えます。平成元年に開催された「鳥取・世界おもちゃ博覧会」では、100 年前の鳥取の町並みを再現したジオラマを出展しましたが、それが縁でドイツ・ハーナウ市との交流が始まり、今でも続いています。

#### ■山本さんの声

駒鳥会の人たちと和やかに人形作りを始めてから、30 年近くになります。地元の和紙で、地元の行事や四季折々の風物などを数多く制作してきました。駒鳥会や地域のみなさんとのふれあい、ドイツや韓国の人たちとの交流の中で、心をこめて作った人形たちが、豊かな心の輪を広げてくれたことに感謝しています。

## 4月から 鳥取市営サッカー場の 愛称が



## とりぎん バードスタジアム になります



鳥取市営サッカー場は、4月1日からネーミングライツを導入します。ネーミングライツ（命名権）とは、収入増加策の一環として、スポンサー契約に基づき、施設などの名称にスポンサー企業の社名、製品名などのブランド名をつけるものです。

このたび、株式会社鳥取銀行がスポンサーに決まり、4月1日から3年間、以下の名称を使用することになりました。

愛称「とりぎんバードスタジアム」

略称「とりぎんスタジアム」

英語表記「THE TOTTORIBANK BIRD STADIUM」

問い合わせ先 市役所本庁舎財産管理課 ☎(0857) 20-3112

## ●鳥取市次世代育成優秀企業を紹介します●

本市では、積極的に社員の子育て支援に取り組む企業を表彰しています。平成19年度の優良賞2社、奨励賞1社を紹介します。

### 優良賞

#### 株式会社大地企画

【所在地】千代水一丁目70-2

【業種】土木建設コンサルタント

【従業員数】22人

(女性3人、男性19人)

#### 【ここに力を入れています】

年次有給休暇の計画的取得の促進、「ノー残業デー」の設定による時間外勤務の削減など、仕事と家庭の両立をめざしています。

#### 吉田建設株式会社

【所在地】国府町広西226

【業種】総合建設業

【従業員数】23人

(女性6人、男性17人)

#### 【ここに力を入れています】

子どもの病気の看護や学校行事への参加がしやすいような職場環境作りや、育児休業後の円滑な職場復帰に配慮しています。

### 奨励賞

#### 株式会社西村組

【所在地】源太14-2

【業種】総合建設業

【従業員数】17人

(女性3人、男性14人)

#### 【ここに力を入れています】

子どもの病気の看護や学校行事への参加がしやすいような職場環境作りを心がけています。

問い合わせ先 市役所南庁舎児童家庭課 ☎(0857) 20-3462

## はつらつ交流教室に参加してみませんか！

運動機能が低下してきた人、閉じこもりがちの人を対象に「はつらつ交流教室」を開催しています。健康の回復や向上のための運動トレーニングをみなさんで一緒に行いながら、参加者同士が交流します。お気軽に参加ください。

### ●利用できる人

運動機能の低下や閉じこもりの傾向がある人（介護保険の要介護・要支援認定者を除く）で、次のいずれかに該当する人

①「おたっしや教室」修了者で、身体機能維持のために「はつらつ交流教室」を受講する必要がある人

② 介護保険要介護認定で非該当と判定された人

③ 以前「生きがい活動支援通所事業」を利用していた人

### ●教室の内容

- ・健康チェック、簡単な体操、合唱、各種講義など
- ・1回2時間程度（午前または午後）
- ・送迎付き ・利用料：1回あたり500円

### ●教室開催時期

4月から半年間で12回（開催日は会場ごとに異なります）。

### ●申し込み

3月14日（金）までに下記にお申し込みください。

### 問い合わせ先

市役所南庁舎高齢社会課 ☎(0857) 20-3453  
各総合支所福祉保健課（16ページ参照）



### ●以下の会場で開催予定です

※申し込み人数などにより、希望する場所以外になる場合があります。

さざんか会館（富安二丁目）

美保南地区公民館（叶）

県立福祉人材研修センター（伏野）

国府地区保健センター（国府町糸谷）

福部砂丘温泉ふれあい会館（福部町海士）

河原町中央公民館（河原町長瀬）

用瀬町いきいき交流センター（用瀬町別府）

佐治町山王ふれあい会館（佐治町尾際）

気高地区保健センター（気高町浜村）

鹿野地区保健センター（鹿野町今市）

青谷地区保健センター（青谷町善田）